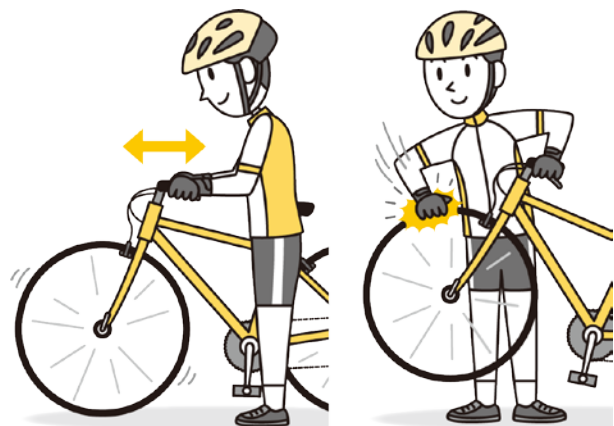


## 前車輪脱落による 転倒事故を防ぐために

### ● 乗車前に前車輪の固定確認などの点検を！



正しく固定されずに走行した場合、走行中に前車輪が脱落し、重篤な事故に発展するおそれがあります。

前ブレーキをかけて車体を前後に揺すったり、前車輪を持ち上げてタイヤをたたいたときにガタつきを感じるなら、前車輪が正しく固定できていない可能性があります。

このようにして、自転車を利用するごとに日常的な点検整備のほか、少なくとも1年に一度を目安に販売店などで定期的な点検整備を行きましょう。

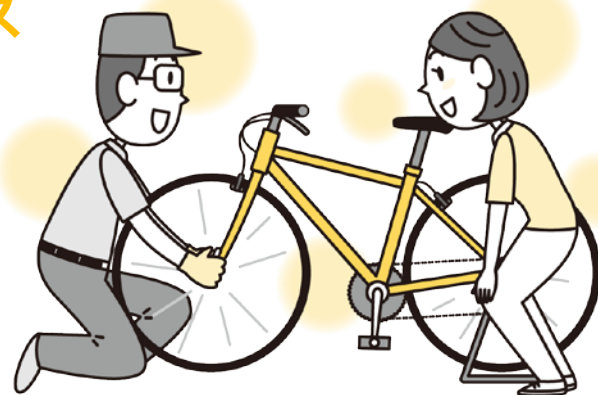
### ● 初めての購入では、必要性を十分に検討しましょう

クイックリリースハブは正しい使い方を理解する必要があります。

一般的な自転車の車輪の固定方法との違いを理解し、必要性を考慮して選択してください。

### ● 的確なアドバイス及びサービス が提供できる販売店などで 購入しましょう

調整やメンテナンスには、  
専門的な知識を必要です。



本内容の詳細は、独立行政法人  
国民生活センター公式サイトに  
掲載しています。

<http://www.kokusen.go.jp/>

くらしの危険

最新号やバックナンバーは  
こちらからご覧いただけます。

公式サイト「くらしの危険」コーナー

<http://www.kokusen.go.jp/kiken/index.html>



●「くらしの危険」は、全国の消費生活センター、医療機関等から収集した情報をもとに、被害や事故の未然防止・拡大防止のために作られています。●特定の商品・サービス等を推奨するものではありません。●商品やサービス、設備によって起きた事故の情報を最寄りの消費生活センターにお寄せください。●無断転載はお断りいたします。



独立行政法人  
**国民生活センター**

〒252-0229 神奈川県相模原市中央区弥栄3-1-1 TEL: 042-758-3165 ● 2018年 5月発行  
イラスト: 川崎 敏郎

# くらしの危険

Number

343

## 自転車の前車輪の脱落に注意！

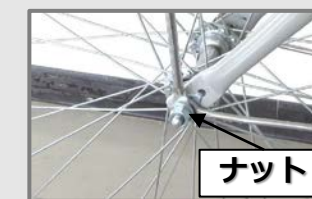
— 工具なしで車輪の着脱ができる  
クイックリリースハブは乗車前に固定確認を！ —

自転車の中には、クイックリリースハブ※1という工具を使わなくても車輪が着脱できる機構が使用されているものがあります。PIO-NETには、2012年度以降にクイックリリースハブを使用した自転車で前車輪が脱落してけがを負ったという相談が21件寄せられており※2、このうち1カ月以上の大けがを負ったものは9件ありました。走行中に前車輪が脱落した場合、重篤な事故に発展する傾向があります。クイックリリースハブを使用している自転車の乗車前には、前車輪の固定確認などの点検を行きましょう。

### 車輪の固定方法

#### 一般的な自転車

ナットを工具で締め付けて  
車体に固定されています



ナット

#### スポーツ車

カムレバーを手で倒すことにより  
車体に固定します (クイックリリースハブ)



カムレバー



※1:クイックリリースハブは本来、競技など迅速な車輪の交換をするなどの目的のため、工具を使用しないで車輪の着脱ができる機構です。

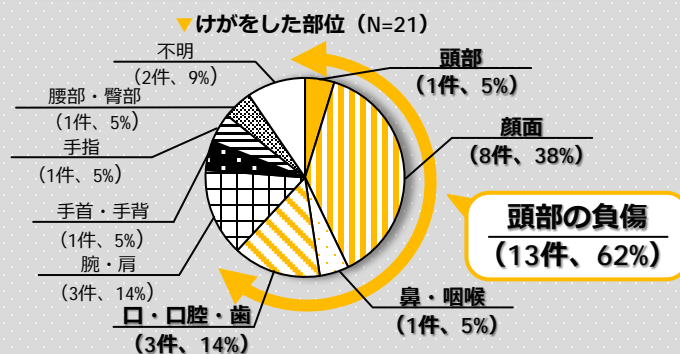
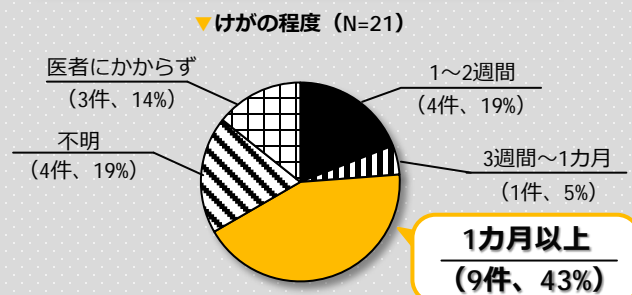
※2: PIO-NET(パイオネット: 全国消費生活情報ネットワークシステム)とは、国民生活センターと全国の消費生活センター等をオンラインネットワークで結び、消費生活に関する相談情報を蓄積しているデータベースのことです。2012年度以降受付、2017年12月末日までの登録分。1

# こんな事故が起きています

PIO-NETには、クイックリリースハブを使用した自転車の前車輪が脱落して、けがをしたという相談が2012年度以降に21件寄せられています（2017年12月31日までの登録分）。

## 1か月以上の通院治療が最も多い

## 半数以上が頭部などを負傷



## ケース 1

息子が帰宅途中、自転車の前車輪がはずれ、転倒し大けがをした。  
自転車の問題があったのではないかと心配です。（受付年月 2015年 3月、被害者：20代・男性）

## ケース 2

自転車で走行中に突然前車輪が外れ転倒し、負傷した。前車輪が外れた原因を調べてほしい。（受付年月 2017年 6月、被害者：40代・男性）

### ▼現場付近の防犯カメラ映像より



走行中、段差で前車輪が脱落し、進行方向に向かって転倒しています。

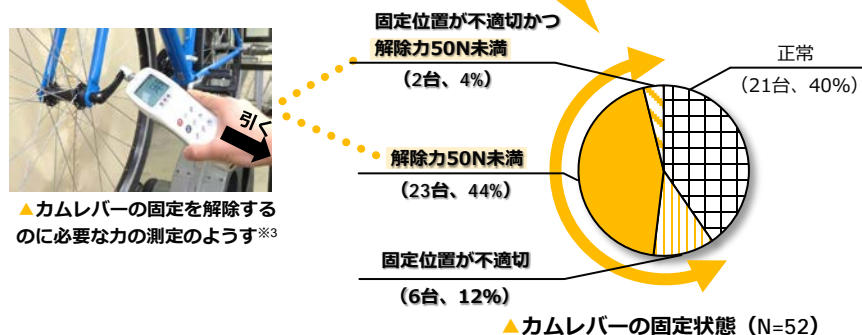
### ▼上下の前歯を損傷するなどの大けが



## 使われている車両を調査しました

相模原市職員の所有するクイックリリースハブを使用した自転車52台を対象に実車の確認調査を行いました。

### 半数以上がカムレバーの固定不適切



※3:日本工業規格のJIS D9301:2013 では固定位置からの締付け解除操作力が50N (約5kgf) 以上と定められています。

## 不適切な固定で走ると前車輪が脱落しました

カムレバーの固定が不適切な状態で走行すると走行中の振動で前車輪が脱落しました。



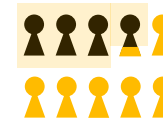
▲前車輪が脱落した様子(再現テスト)  
\*自転車は事故事例とは関係ありません。

# アンケート調査を行いました

15～69歳までの男女のうち、前車輪にクイックリリースハブを使用した自転車を所有している1,027名について、クイックリリースハブの使用に関するインターネットアンケート調査を行いました。

### 購入時、前車輪取り外しについて説明は？

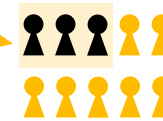
38% (387人) が説明を受けていない



うち、37% (142人) が実店舗以外（インターネットなどの通信販売など）で購入

### 固定確認を行ったことは？

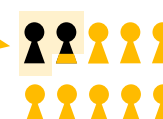
30% (312人) が行ったことがない



うち、39% (122人) が購入時、前車輪取り外しについて説明を受けていない

### けがをした、あるいは危険な思いをしたことは？

18% (183人) がけがをしたあるいは危険な思いをしたことがある



#### けがをした

右手を骨折し、顔を擦りむいた

走行中に前車輪が外れてさお立ち状態になり、頭から落下した

#### 危険な思いをした

レバーを閉め忘れたため、走行中に車輪がぶれるように感じた

走行中直進性がなくなったので調べたところレバーが緩んでいた

## 正しい固定方法を確認しましょう

1

カムレバーを開いて、車輪を前ホークに差し込みます



前ホーク

カムレバー

2

調整ナットを指先で一杯までねじ込みます



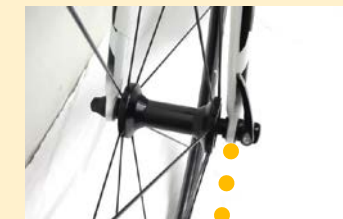
3

カムレバーは、手のひらに痛みを感じる程度の力で倒します



4

前ホークを横から見てほぼ平行に倒します



### カムレバーの固定力は弱くないですか？

カムレバーが固くて十分倒せないときは、調整ナットの締付けで調整します

調整ナット



カムレバー

### カムレバーの位置は適切ですか？

固定位置

最後まで倒していない

解除位置

